

令和5年度 滋賀県木造住宅耐震化啓発セミナー【米原】 報告書

1. 開催情報	開催回	2回目		
	開催都市	米原市		
	開催日	令和5年10月29日（日）		
	開催時間	13：00～16：30		
	受付開始	12：30		
2. 会場情報	会場名	米原市役所 本庁舎 3-D会議室		
	所在地	米原市米原1016番地 電話：0749-53-5100		
	収容人数	約 58 人		
3. 開催内容	募集人数 (B)	50 人 (オンライン 50 名)		
	応募人数 (C)	15 人 (5 名)	応募率 (C÷B)	30 % (10 %)
	受講者数 (D)	16 人 (6 名)	参加率 (D÷C)	107 % (120 %)
	講師	高田 豊文 氏 (滋賀県立大学 教授) 米山 正幸 氏 ((株)ほくだん 総支配人) 仲谷 義浩 氏 (仲谷建設、耐震改修工事登録事業者)		
	内容	講演①『地震に負けない、わが家を目指して』 ～不意の地震に不断の用意～ 講師 滋賀県立大学 教授 高田 豊文 氏 講演②『野島断層からのメッセージ』 講師 米山 正幸 氏 パネルディスカッション 耐震改修ってどうやるの？ 「地震に負けない、わが家を目指して」 進行・パネラー 高田 豊文 氏 パネラー 米山 正幸 氏 パネラー 仲谷 義浩 氏		
4. 開催状況	   <p>あいさつ 都市計画課長 福井 氏</p> <p>講演① 講師 高田豊文 氏</p> <p>講演② 講師 米山正幸 氏</p>    <p>パネルディスカッション</p> <p>制度説明 佐藤 氏 (米原市)</p> <p>パネル展示のようす</p>			

パネルディスカッション

耐震改修ってどうやるの? 「地震に負けない、わが家を目指して」

進行・パネラー 高田 豊文 氏 パネラー 仲谷 義浩 氏・米山 正幸 氏

会場からの意見・質問等

- ・耐震診断したので、改修を進めたいと思っている。登録改修業者によって改修方法や、金額の違いなどありますか。
⇒改修される時、耐震だけでなく、住まわれ方の希望など反映していくと思うので違いが出てくる。設計側も施工側も考え方がそれぞれ違うので金額や改修方法も変わってきます。相見積もりを取られると良いかと思います。
- ・耐震診断・改修登録事業者は米原市で何社くらいありますか。
⇒20程度の事業者さんが登録されている。
- ・知り合いの大工に相談したらそれは大変ですよと言われた。
- ・田舎立ちの家に住んでいる、壁が少ないので壁と柱、筋交いを増やして耐震化図りたいが、こういった改修はされていますか。
⇒どちらかといえば、そういった家の改修の方が多い。大掛かりな改修工事になります。なるべく見えない所から改修しますが、その他で触るところが多い。
- ・診断受けた。倒壊の恐れありとの結果でした。屋根の葺き替えが必要とのこと。屋根改修をすると、台風被害が心配です。また住みながらの改修は可能なのですか。
⇒住みながらはできますが、全面改修になってくると改修場所で自宅内で移動をお願いすることがあります。屋根改修の場合は住みながら出来ます。
- ・瓦の取り換えで軽い屋根で風に持つか。 ⇒大丈夫です。
- ・56年以降の家に住んでいる。市町が行う無料耐震診断を受けるための今後ルールは変わらないか。
⇒56年に耐震基準が変わったので、今後も変更は無いと思うので、ご理解願います。
- ・耐震診断を受けた。実際はどれくらい改修工事に必要か。
⇒少しの改修工事で評点が上がる場合と、いっぱい触らないと評点が上がらない物件もあるので平均と言われてもやっぱりお応えできない。
- ・古民家等のリノベーションで耐震化はされているか。
⇒補助金に届くまでの改修となるとそこそこかかるので、耐震改修よりも、住みやすくするような改修が多い、壁を増やしたりなどもあるが、そこそこの改修程度の例が多い。
- ・南海地震の場合は、津波の心配はあると思うが、滋賀県での地震でびわ湖の津波の心配はあるか。
⇒基本的にはない。びわ湖に崖が崩れ落ち対岸で津波を観測したという報告は聞いたことがある。
- ・最近自治会離れが激しい。災害時に共助ができないので心配。北淡町はどうか。
⇒富島は人が減っている。都市区画事業が入ったので、全部に消防車等は入れる区画となったが、隣近所が遠くなり、少し希薄化が進んできた。新たにまちづくり協議会を立ち上げ取り組んでいる。顔を合わす機会を増やせるようにしている。子供をうまく巻き込んでやると良い。